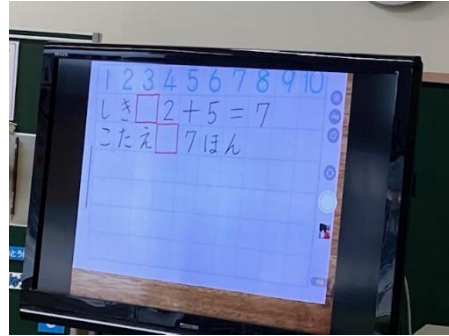


豊後大野市立百枝小学校 【ICT活用の実際、板書の構造化、自立した学習者の育成】

1. ICT活用の実際

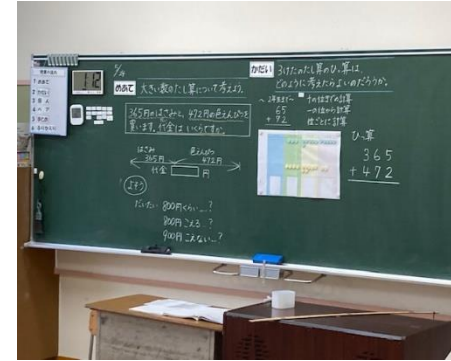


学校の階段を投影⇒問題に活用



ノートに記入しやすいように
テレビに実物を投影

2. 板書の構造化



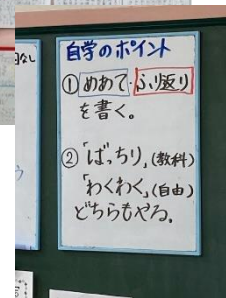
ICT機器や教具を効果的に活用した板書の構造化

3. 自立した学習者の育成

自学ノートの取組とポイントの確認



1年生、6年生 月ごとに『めあて』の振り返り



1. 算数科の授業において、実際の学校の階段を問題に活用するため写真を投影し、児童の学習への意欲を高める工夫をしていました。また、低学年の児童には、実物を拡大投影することでノートと一体化できるように工夫していました。
2. ICT機器や教材教具を効果的に活用することで、板書の構造化を図っていました。
3. 1学期のめあてを月ごとに振り返ることができる掲示物を提示してました。また、振り返りをする方法として発達段階に応じた工夫も見られました。『自学ノート』の取組についてもポイントを共通理解し、良い取組については、児童で共有できるように児童の目に触れることができるように工夫していました。